



自然遺産実習(小笠原諸島)

Project Practice in Natural Heritage (オーストラリア)

# The Certificate Programme on Nature Conservation



エコツーリズムとインタープリテーション(館崎市)



保護地・野生生物管理実習(南アルプス)



海域フィールド実習  
(ト山崎海実験センター)



海外インターンシップ(国際自然保護連盟(IUCN))

## 自然保護寄附講座とは

自然と文化にまたがる学際的な知識と、国際的な経験をもとに、自然保護に関する国際機関や国内機関、国際援助機関などで活躍する人材を育成することを目的としたプログラムです。

対象：筑波大学大学院生(全研究科)

## 修了生の声

- 自然保護寄附講座で得たものは今の私の糧となっています
- フィールド実習では自然や文化と直接触れ合う中で学座ではわからない自然の尊さを体感しました
- 自然保護寄附講座の講義は就職を決断する大きなきっかけとなりました

就職先：環境省、林野庁、WWFジャパン、日本ユネスコ協会連盟、環境コンサルタント、など

## [説明会]

第1回 2018年4月12日(木) 17:00~18:00

📍 筑波大学 人文社会学系棟 B 218号室  
(中央図書館すぐ脇)

第2回 2018年4月13日(金) 17:00~18:00

\*各回の内容と場所は同じ

Contact：筑波大学大学院 自然保護寄附講座 事務局(共同研究棟A 202) ☎ 029-853-6344

✉ nature@heritage.tsukuba.ac.jp



# 自然保護寄附講座 2018年度開講科目一覽

E: English \*コードシェア科目

科目番号	科目名	単位	年次	モジュール	曜時限	教室	担当教員	備考
<b>講 義</b>								
02JZ001	自然保護論	1.0	1-5	春B	木1,2	人社棟B218	吉田 正人	要望があれば英語で授業
02JZ002	地球環境論	1.0	1-5	秋A	金3	人社棟B216	指田 勝男 他	要望があれば英語で授業
02JZ003	保護地域管理論	1.0	1-5	秋AB	火3	人社棟B216	伊藤 太一	要望があれば英語で授業
02JZ004	景観・緑地保全論	1.0	1-5	秋ABC	随時	人社棟B216ほか	伊藤 弘、黒田 乃生	
02JZ005*	自然遺産論	1.0	1-5	春A	木1,2	人社棟B218	吉田 正人	=01EC565
02JZ006	生物多様性論	1.0	1-5	秋AB	水2	人社棟B216	佐伯 いく代	
02JZ007	Wildlife Management (E)	1.0	1-5	秋AB	火4	人社棟B216	佐方 啓介	
02JZ008	モニタリング調査技術	1.0	1-5	秋C	集中	人社棟B216	和田 茂樹、武 正憲	
02JZ009*	植生学	1.0	1-5	秋B	火1,2	理科C103	上條 隆志、川田 清和、清野 達之	=01AD432
02JZ010*	Vegetation Science (E)	1.0	1-5	秋A	火1,2	理科B107	上條 隆志、川田 清和、清野 達之	=01AD318
02JZ011*	遺伝子多様性学 (E)	2.0	1-5	秋AB	金1,2	生農G501	渡邊 和男、河瀬 眞琴、小口 太一	=01AB827
02JZ012*	International Conventions for Environment (E)	1.0	1-5	春B	集中	人社棟B216	吉田 正人、稲葉 信子、外部講師	=01EC552 外部講師:堀江 正彦(IUCN、6月15日)、香坂 玲(東北大学、6月22日)
02JZ013*	Role of International Organizations and NGOs (E)	1.0	1-5	秋A	集中	人社棟B216	吉田 正人、稲葉 信子、外部講師	=01EC548 外部講師: Leticia Leitao (IUCN/ICCROM、10月20-21日)
02JZ014*	International Cooperation for Environment (E)	1.0	1-5	春C	集中	人社棟B216	吉田 正人、稲葉 信子、外部講師	=01EC549 外部講師: 鈴木 和信(JICA、7月21-22日)
02JZ015*	Citizens' Participation for Environment (E)	1.0	1-5	秋C	集中	人社棟B216	吉田 正人、稲葉 信子、外部講師	=01EC550 外部講師: Richard Dumez(フランス自然史博物館、2月)
02JZ016*	Environment and Sustainability (E)	1.0	1-5	秋A	集中	人社棟B216	吉田 正人、稲葉 信子、外部講師	=01EC551 外部講師: Nigel Crawhall(ユネスコ、10月29-30日)
02JZ017	自然保護行政論	1.0	1-5	秋C	集中	人社棟B216	吉田 正人、渡邊 綱男	
02JZ018	自然保護法制度	1.0	1-5	秋BC	集中	人社棟B218	吉田 正人、外部講師	
02JZ019	環境影響評価	1.0	1-5	秋BC	集中	人社棟B218	吉田 正人、外部講師	
02JZ020	生態系の保全と復元	1.0	1-5	秋B	集中	人社棟B218	佐伯 いく代、外部講師	公開講座(11月17-18日)
02JZ021	自然保護教育と環境教育	1.0	1-5	春C	集中	八ヶ岳	佐伯 いく代、外部講師	外部講師:川嶋直(日本環境教育フォーラム、7月28-29日)
02JZ022	自然保護セミナー	1.0	1-5	春BC秋A	随時	人社棟B216ほか	佐伯 いく代、佐方 啓介、和田 茂樹、武 正憲	エクスカージョン(6月23-24日)、他
02JZ023*	インタープリテーションとエコツーリズム	1.0	1-5	秋A	集中	人社棟B216	武 正憲	=01EC559 事前講義(10月3日)、飯能市現地演習(10月4-5日)
02JZ024	ジオパーク論	1.0	1-5	秋A	集中	人社棟B218	久田 健一郎、佐伯 いく代、外部講師	公開講座(10月13-14日)
02JZ025	サイエンティフィック・ジャーナリズム	1.0	1-5	通年	随時	生農F607	和田 洋、外部講師	6月14日他
02JZ026	自然保護特別講義 1 (科学と社会のコミュニケーション)	1.0	1-5	夏季休業中	集中	人社棟B216	武 正憲、早岡 英介	9月13-14日
02JZ027	自然保護特別講義 2 (Nature-Culture Linkages Workshop) (E)	1.0	1-5	夏季休業中	集中	人社棟B218	吉田 正人、稲葉 信子	
<b>実 習 ・ インターンシップ</b>								
02JZ102	海域フィールド実習	2.0	1-5	秋C	集中	下田臨海実験センター	和田 茂樹、武 正憲	
02JZ106*	Project Practice in Natural Heritage (E)	2.0	1-5	春季休業中	集中	オーストラリアタスマニア島	吉田 正人、佐方 啓介、佐伯 いく代	=01EC564 タスマニア大学との合同実習
02JZ107	陸域フィールド実習 1	1.0	1-5	春BC	集中	筑波山、八ヶ岳	上條 隆志、佐伯 いく代	筑波山:6月、八ヶ岳演習林:8月2-5日
02JZ108	陸域フィールド実習 2	1.0	1-5	秋AB	集中	身近な自然と里山	佐伯 いく代、上條 隆志	筑波周辺の身近な自然と里山:10-12月
02JZ109	保護地域・野生生物管理実習 1	1.0	1-5	夏季休業中	集中	南アルプスほか	武 正憲、佐方 啓介、伊藤 太一	南アルプスの奥山地域での登山活動(北岳)ほか:9月
02JZ110	保護地域・野生生物管理実習 2	1.0	1-5	夏季休業中	集中	南アルプスほか	佐方 啓介、武 正憲、伊藤 太一	南アルプスほか南アルプスの里山地域での野生生物管理活動:9月
02JZ111	自然保護特別実習 1 (E)	2.0	1-5	夏季休業中	集中	学外	吉田 正人、稲葉 信子	Nature-Culture Linkagesの実習
02JZ112*	自然遺産実習	2.0	1-5	夏季休業中	集中	小笠原	吉田 正人、武 正憲	=01EC539 小笠原諸島父島:8月25-30日
02JZ201	短期インターンシップ	1.0	1-5	通年	随時	国内外	佐方 啓介、佐伯 いく代	1ヶ月未満 (10日程度)
02JZ202	中期インターンシップ	2.0	1-5	通年	随時	国内外	佐方 啓介、佐伯 いく代	1ヶ月以上、3ヶ月未満 (20日程度)
02JZ203	長期インターンシップ	3.0	1-5	通年	随時	国内外	佐方 啓介、佐伯 いく代	3ヶ月以上、1年以内 (40日程度)
02JZ204	海外インターンシップ	5.0	1-5	通年	随時	国外	吉田 正人、佐方 啓介	6ヶ月 (IUCN)
02JZ205	海外自然保護特別研究	3.0	1-5	通年	随時	国外	吉田 正人、佐方 啓介	タスマニア大学、ディーキン大学など提携大学での研究活動など

[ 履修のためのQ & A ]

Q1 修了するためにはどのくらいの授業を受講すればよいですか?

A1 修了要件は、講義 10単位、実習・インターンシップ 5単位の計15単位です。

A2 どのように受講科目を選んだら良いですか?

どの分野の科目もバランスよく履修することをお勧めしますが、希望する進路によっては、特定の分野を集中して履修することもできます。「自然保護政策関連の授業をとって行政官を目指したい」「国際機関で働きたいので英語の講義を履修したい」「現場の保全管理に関わりたいためフィールド調査を体験できる科目をとりたいたい」といった学びが可能です。またインターンシップによる単位取得を強く推奨しています。「海外フィールド活動等支援制度」などの各種支援制度を備えていますので、お気軽にお問合せください。

Q3 自然保護寄附講座を履修するとどんな資格が得られますか?

A3 修了した学生に「修了認定証(サーティフィケート)」を授与します。筑波大学が発行する正式な証明書ですので、就職活動や今後のキャリア形成に活用することができます。

[ 集中講義およびモジュール等が未定の科目はKdBを参照してください ] 2018年4月12日現在